

TORO®

公道走行用ランプキット

Workman® 汎用作業車

モデル番号 147-2798

取り付け要領

注 このキットを取り付けるためには、ブレーキ方向指示器キットToro P/N 140-4785 ワークマン GTX 用、145-2082ワークマン MDX用、または 145-2296ワークマン HDX 用を取り付ける必要があります。

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

| 手順 | 内容 | 数量 | 用途 |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------|
| 1 | 必要なパーツはありません。 | — | マシンの準備を行います。 |
| 2 | ワイヤハーネス ナンバープレート・ブラケット ナンバープレート用ランプ 六角ボタンヘッドボルト#10 x 3/4" クリップナット 六角フランジヘッドボルト5/16 x 3/4" ケーブルタイ | 1 1 2 4 4 4 1 | ナンバープレートブラケットとワイヤハーネスを取り付けます。 |
| 3 | 銘板 ポップリベット3 x 10 mm | 1 4 | 銘板を取り付けます。 |
| 4 | プレート取り付けブラケット 速度表示板25 km/h ポップリベット3/16 x 15/16" | 2 3 17 | 速度表示板を取り付けますGTXのみ。 |
| 5 | 速度表示板25 km/h ポップリベット3/16 x 15/16" | 3 9 | 速度表示板を取り付けますGTXのみ。 |
| 6 | 速度デカル32 km/h | 3 | 速度デカルを取り付けますHDXのみ。 |
| 7 | 方向指示器ライト用ブラケット キャリッジボルト#10 x 1/2" ロックナット #10 | 2 4 4 | 方向指示器ライト用ブラケットを取り付けますHDXのみ。 |
| 8 | 必要なパーツはありません。 | — | 組み立てを完了します。 |
| 9 | 必要なパーツはありません。 | — | ランプの点灯確認を行う。 |



1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. エンジンを止め、キーを抜き取る。
4. バッテリーの接続を外す；各マシンのオペレーターズマニュアルを参照。

2

ナンバープレートブラケットとワイヤハーネスを取り付ける

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|-------------------------|
| 1 | ワイヤハーネス |
| 1 | ナンバープレート・ブラケット |
| 2 | ナンバープレート用ランプ |
| 4 | 六角ボタンヘッドボルト#10 x 3/4" |
| 4 | クリップナット |
| 4 | 六角フランジヘッドボルト5/16 x 3/4" |
| 1 | ケーブルタイ |

ナンバープレートブラケットとワイヤハーネスを取り付ける

1. ナンバープレート用ワイヤハーネスを、ナンバープレート用ブラケットの上辺に沿って配設する。大きいコネクタ 2 個とヒューズは左側に配置する 図 1。
2. ワイヤハーネスを、ナンバープレートブラケットに固定するハーネスについている押し込みファスナー4本をブラケットの穴に押し込んで固定する 図 1。
3. ハーネスについているコネクタをブラケットの左右どちらかの大きい穴に通し、それぞれのナンバープレートランプに接続する 図 1。
4. ブラケットにランプを固定する六角ボタンヘッドボルト#10 × 3/4"4本とクリップナット4個を使用して図 1 のように取り付ける。

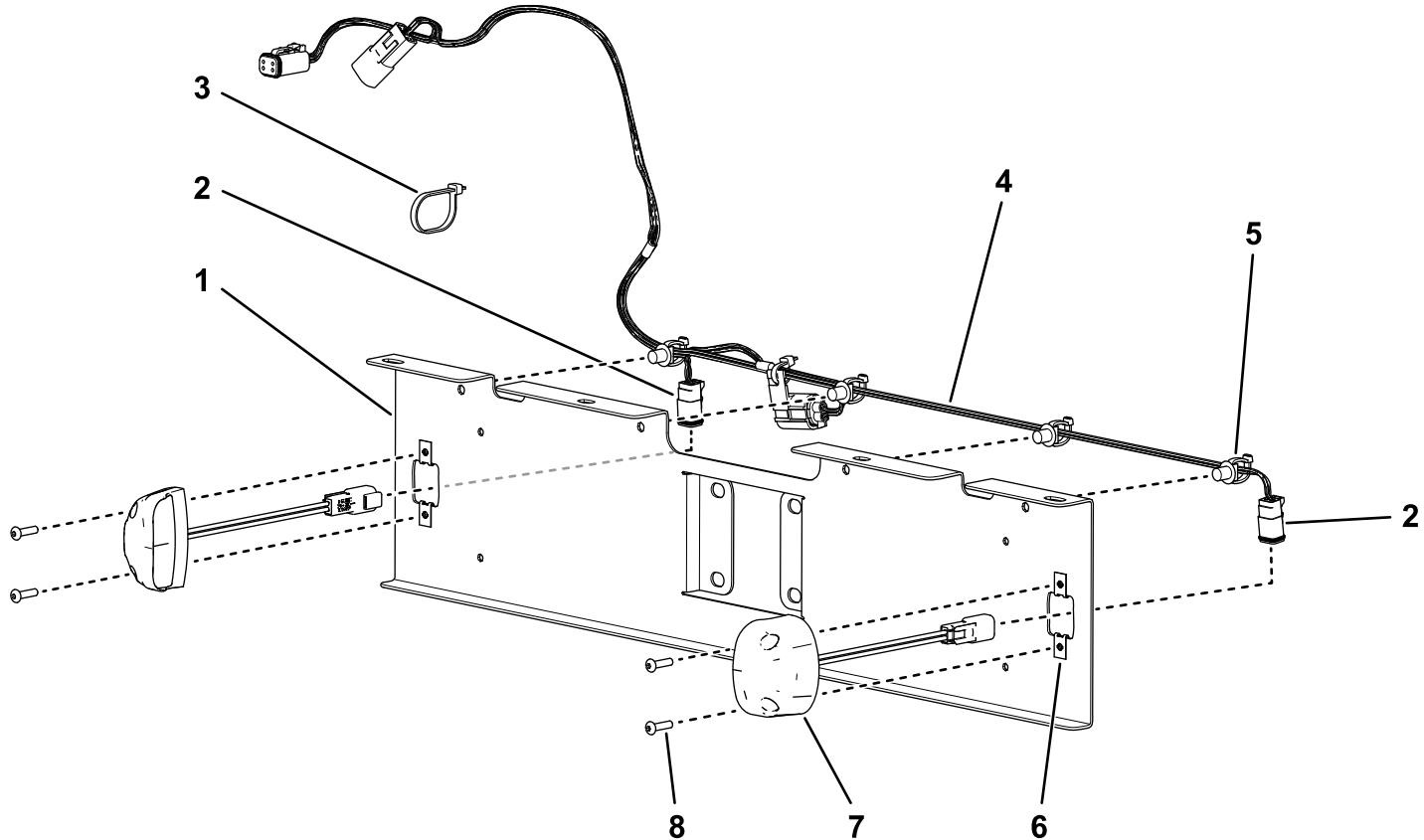


図 1

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. ナンバープレート・ブラケット | 5. プッシュインファスナー |
| 2. ライト用コネクタ | 6. クリップナット |
| 3. ケーブルタイ | 7. ナンバープレート用ランプ |
| 4. ナンバープレート用ワイヤハーネス | 8. 六角ボタンヘッドボルト |

5. 以下の手順で、ワークマンにブラケットを取り付ける

- ・ **ワークマン GTX:** 六角フランジヘッドボルト5/16 x 3/4"4本を使用して、荷台の下側に取り付ける図2のA。

注 公道走行用ランプキットとブレーキ方向指示器キットは、ワークマン GTX のスチール製荷台に対応しておりません。

- ・ **ワークマン MDX:** 荷台の下側についている既存のフランジヘッドボルト2本を外し、これらを使用して取り付ける図2のB。
- ・ **ワークマン HDX:** ヒッチプレートについている既存のフランジヘッドボルト4本を外し、これらを使用して取り付ける図2のC。

注 ワイヤハーネスがヒッチの上を通っていることを確認すること。

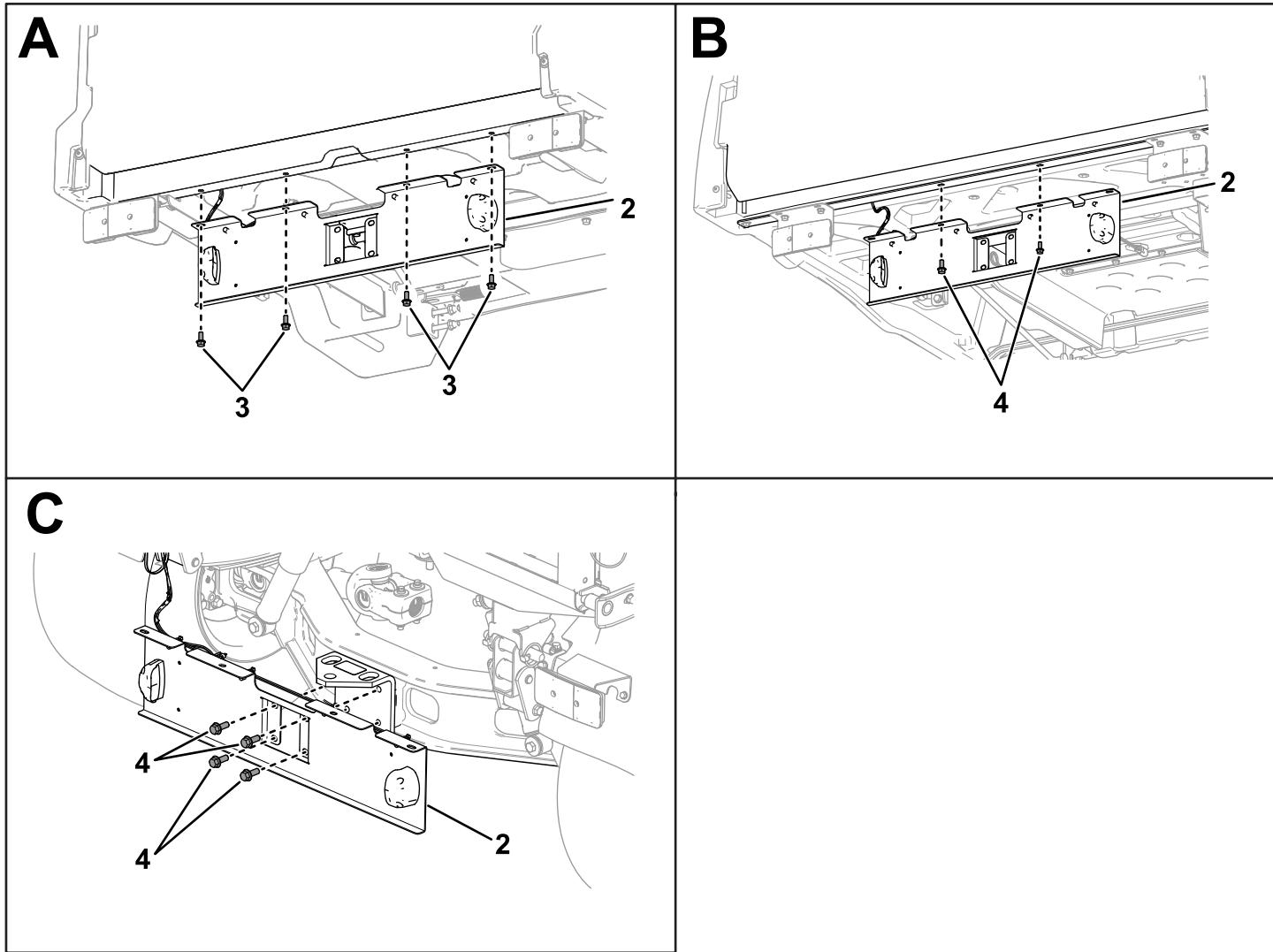


図2

後

1. 機械の後部
2. ブラケット

3. 六角フランジヘッドボルト5/16 x 3/4"
4. 既存のフランジヘッドボルトMDX と HDX

6. 左側テールライトから、ブレーキ方向指示器キットのワイヤハーネスを外し、このキットのテールライトコネクタを接続する図3。
7. このキットのワイヤハーネスについている他のコネクタを、いま取り外したブレーキ方向指示器キットのワイヤハーネスに接続する図3。

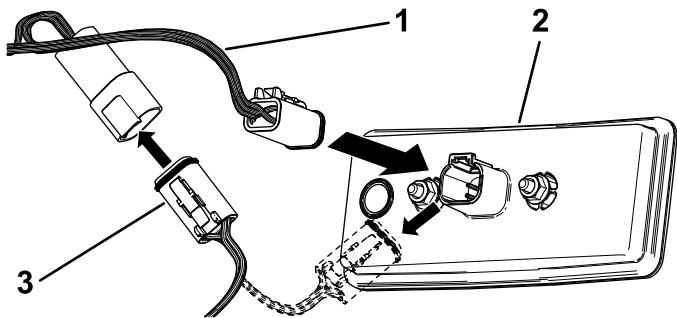


図 3
左側テールライト背面図

g398821

- 1. 公道走行用キットのワイヤーハーネス
- 2. 左側テールライト
- 3. ブレーキ方向指示器キットのワイヤーハーネス

8. ワイヤーハーネスの余っている部分をケーブルタイで機体に固定する。

3

銘板を取り付ける

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|------------------|
| 1 | 銘板 |
| 4 | ポップリベット3 x 10 mm |

銘板を取り付けるワークマン GTX

1. 図4の位置にポップリベット3 x 10 mm4本で銘板を取り付ける。

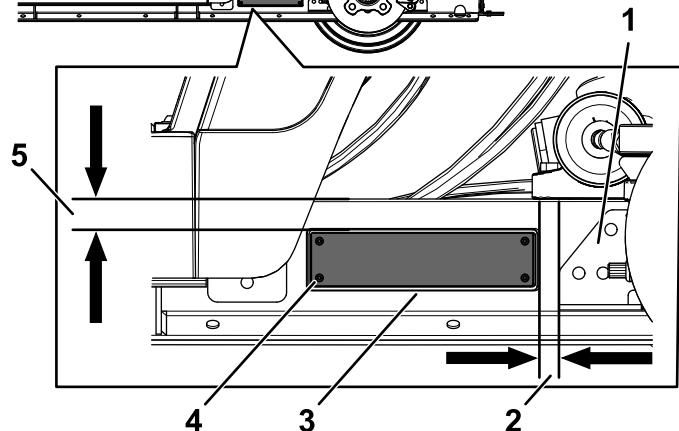
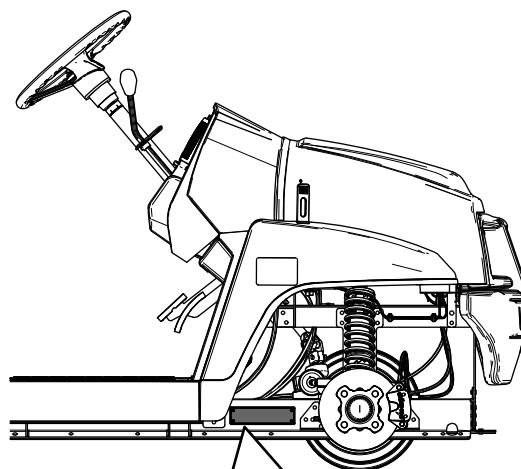


図 4
タイヤは図示しておりません

g398839

- 1. ブラケット
- 2. ブラケットから左に 13 mm
- 3. 銘板
- 4. ポップリベット3 x 10 mm
- 5. フレームの縁から下に 19 mm

2. 図5に示す位置に、シリアル番号を刻印する。
注 文字の大きさは7mm角以上としてください。

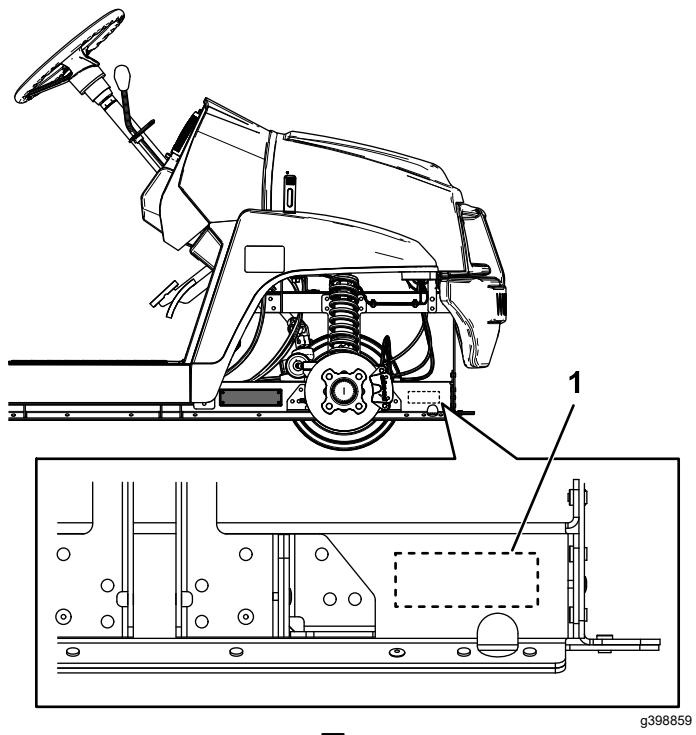


図5
タイヤは図示しておりません

1. ここにシリアル番号を刻印

銘板を取り付けるワークマンGTX

1. 図6の位置にポップリベット3x10mm4本で銘板を取り付ける。

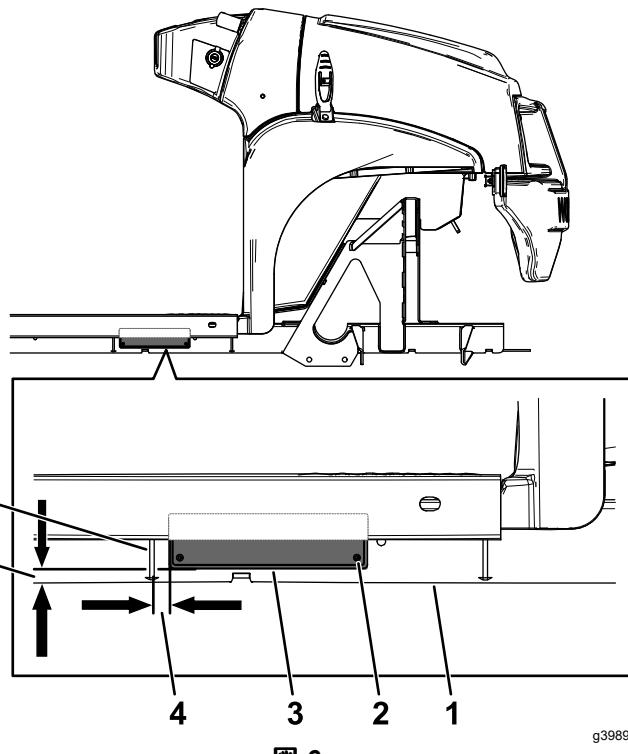


図6

- | | |
|------------------|----------|
| 1. フレーム | 4. 11 mm |
| 2. ポップリベット3x10mm | 5. 11 mm |
| 3. 銘板 | 6. サポート |

2. 図7に示す位置に、シリアル番号を刻印する。
注 文字の大きさは7 mm角以上としてください。

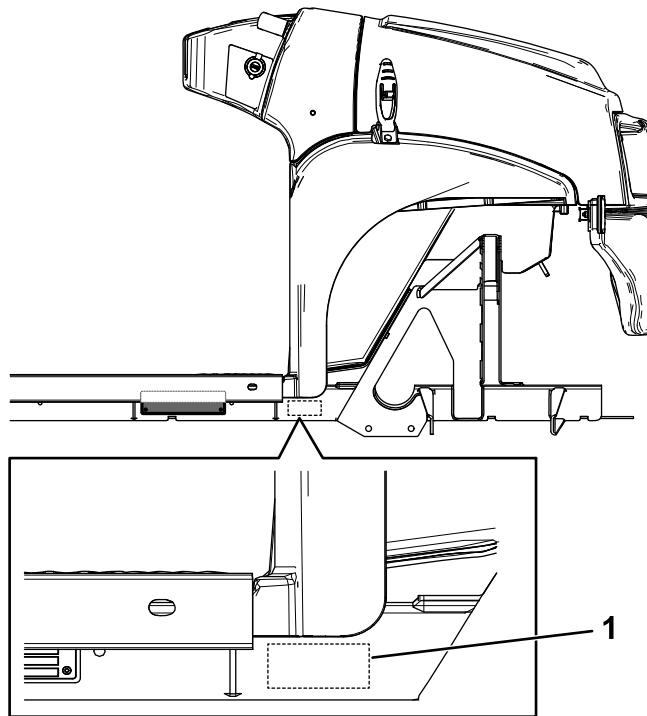


図7

1. ここにシリアル番号を刻印

g398913

銘板を取り付けるワークマン HDX

1. 図8の位置にポップリベット3 x 10 mm4本で銘板を取り付ける。

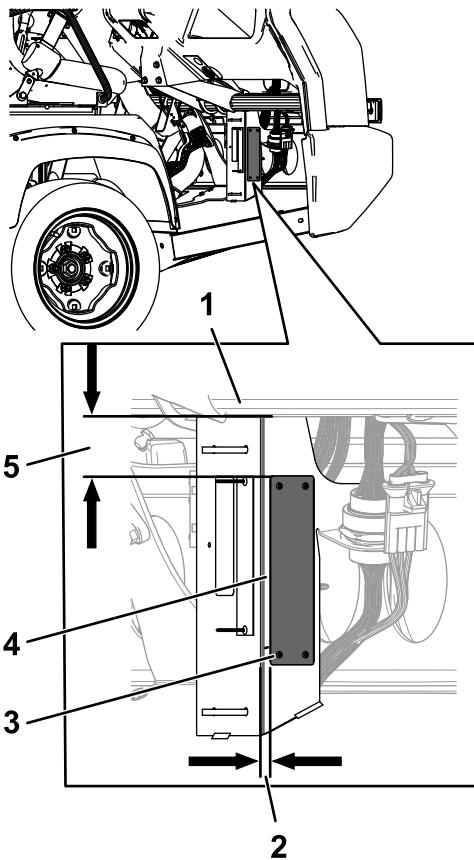


図8

g398943

- | | |
|--------------------|----------|
| 1. サポートチューブ | 4. 銘板 |
| 2. 8 mm | 5. 47 mm |
| 3. ポップリベット3 x 10mm | |

2. 図9に示す位置に、シリアル番号を刻印する。
注 文字の大きさは7mm角以上としてください。

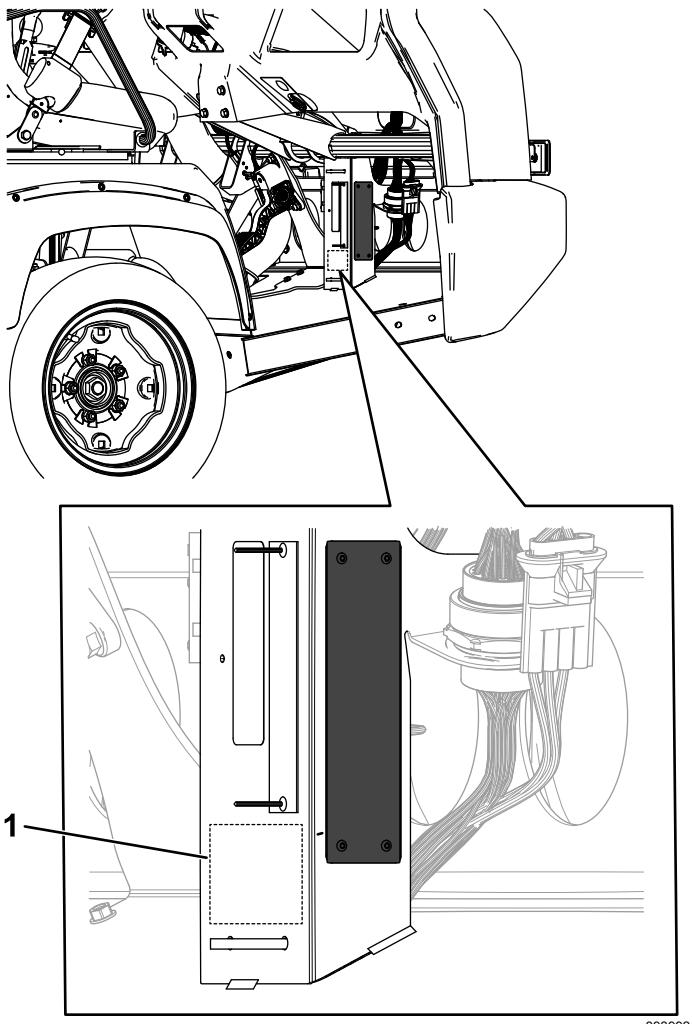


図9
1. ここにシリアル番号を刻印

4

速度表示板を取り付けるGTXのみ

この作業に必要なパーツ

| | |
|----|----------------------|
| 2 | プレート取り付けブラケット |
| 3 | 速度表示板25 km/h |
| 17 | ポップリベット3/16 x 15/16" |

銘板を座席ベースの側面に取り付ける

- 機体左側で、座席ベースの左下から51mmの位置にマーキングする図10。
- その場所から真上に57mmの位置にマーキングする図10。
- ステップ2で付けたマークから83mm左の位置にマーキングする図10。
- ステップ3で付けたマークから左へ80mmを測り取り、そこから真上に299mmの位置にマーキングする図10。
- ステップ4で付けたマークから83mm右の位置にマーキングする図10。
- マークを打った場所4ヶ所に直径5mmの穴を開ける図10。

▲ 注意

座席ベース側面への穴あけは十分注意して行うこと。

ワークマンGTXガソリンモデルでは、座席ベースの後ろの運転席側に燃料タンクがあり、助手席側にバッテリーが配置されている。

ワークマンGTX電動モデルでは、座席ベースの後ろの運転席側にバッテリー充電器が配置されている。

ワークマンリチウムモデルでは、座席ベースの後ろの助手席側にバッテリー充電器が配置されている。

いずれの場合も、ドリルの刃でこれらの機器を傷つけないように注意が必要である。

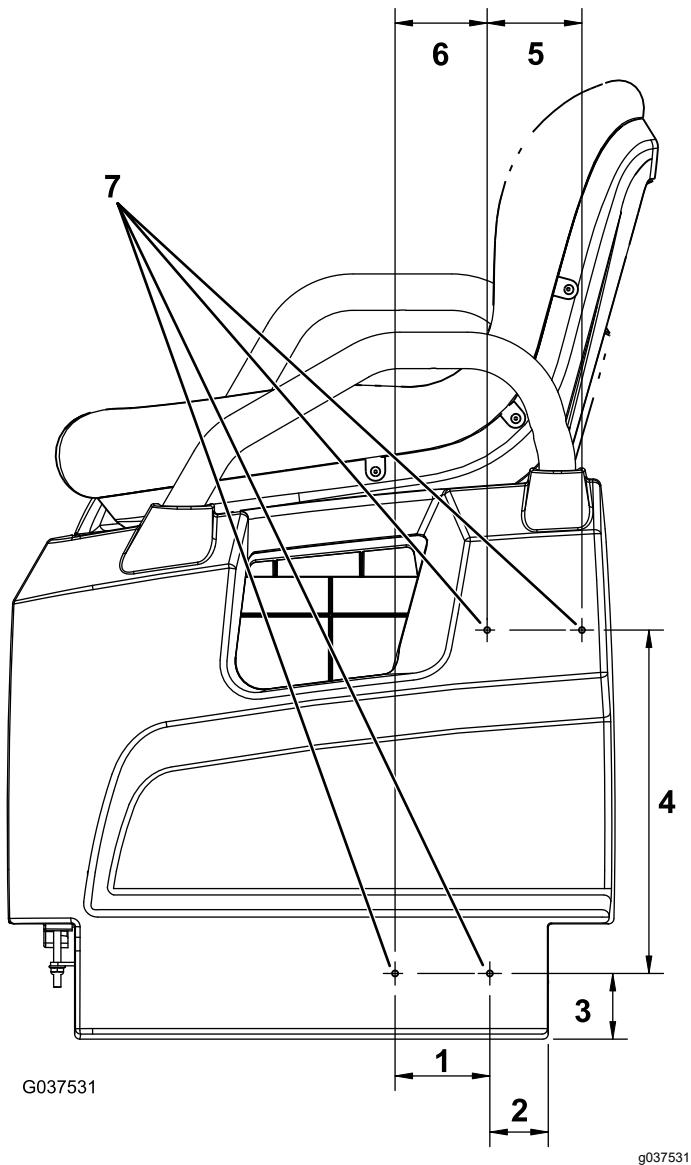


図 10
図は機体左側

- | | |
|-----------|-------------------|
| 1. 83 mm | 5. 83 mm |
| 2. 51 mm | 6. 80 mm |
| 3. 57 mm | 7. これら 4ヶ所に穴を開ける。 |
| 4. 299 mm | |

7. 座席ベースの側面にプレート取り付けブラケットを取り付けるポップリベット $3/16 \times 15/16"$ 4本で**図 11**のように取り付ける。

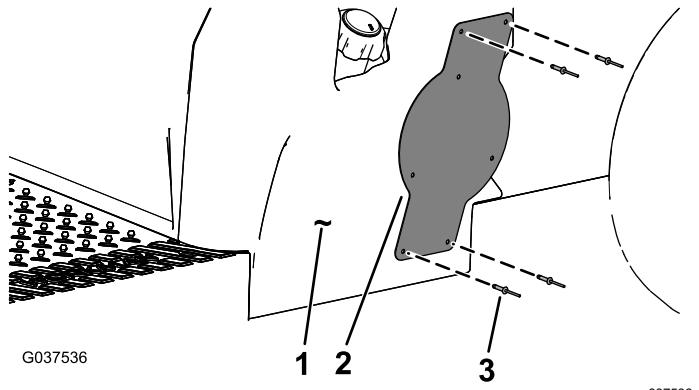


図 11
図は機体左側

1. 座席ベース側面 3. ポップリベット $3/16 \times 15/16"$
2. プレート取り付けブラケット

8. ブラケットに速度表示板を取り付けるポップリベット $3/16 \times 15/16"$ 3本で**図 12**のように取り付ける。

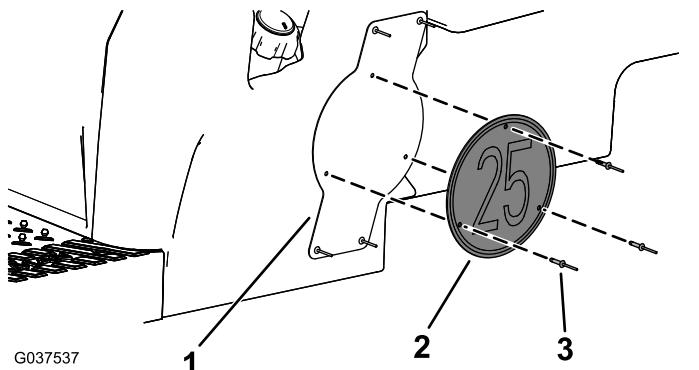


図 12
図は機体左側

1. プレート取り付けブラケット 3. ポップリベット $3/16 \times 15/16"$
2. 速度プレート

9. 機体の反対側でも同じ作業を行う。

テールゲートに速度表示板を取り付ける

1. テールゲートの右側で、ゲートの右端から 95 mm の位置と、ゲート上部から 70 mm の位置にマークングする**図 13**。.
2. ステップ1で付けたマークから下へ 128 mm の位置と、左右それぞれ 74 mm の位置にマークングする**図 13**。
3. マークを打った場所 3ヶ所に直径 5 mm の穴を開ける**図 13**。

重要穴はテールゲードの壁 1 枚だけを貫通させてください。

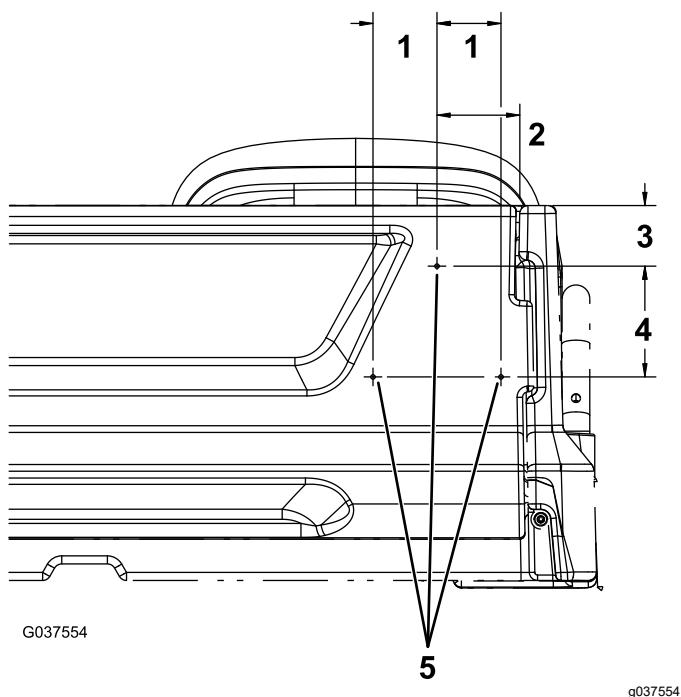


図 13

1. 74 mm
2. 95 mm
3. 70 mm
4. テールゲートに速度表示板を取り付けるポップリベット3/16 x 15/16"3本で図14のように取り付ける。
4. 128 mm
5. これら3ヶ所に穴を開ける。

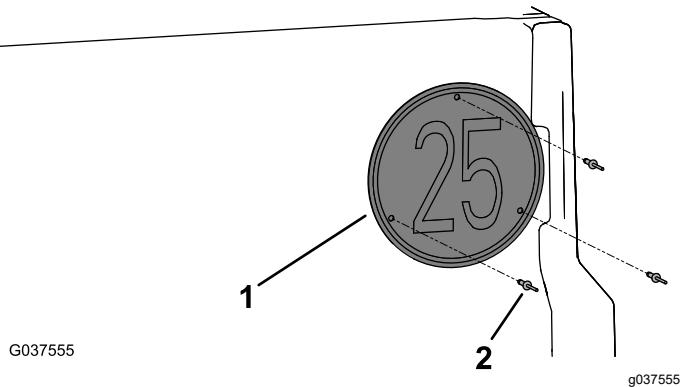


図 14

1. 速度プレート
2. ポップリベット3/16 x 15/16"

5

速度表示板を取り付けるGTXのみ

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|----------------------|
| 3 | 速度表示板 25 km/h |
| 9 | ポップリベット3/16 x 15/16" |

荷台の側面に速度表示板を取り付ける

1. 荷台の左側で、モールドの右端から136 mm の位置と、荷台の上端から60 mm の位置にマークインする図15。
2. ステップ1で付けたマークから下へ128 mm の位置と、左右それぞれ74 mm の位置にマークインする図15。
3. マークを打った場所3ヶ所に直径5 mm の穴を開ける図15。

重要穴はテールゲードの壁 1 枚だけを貫通させてください。

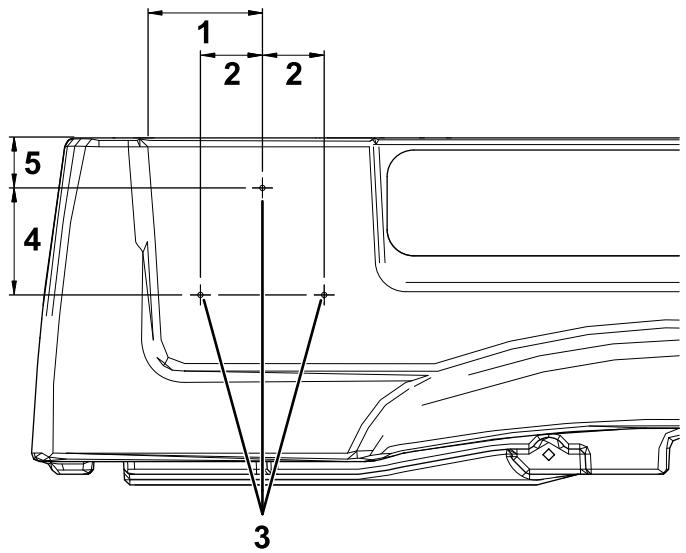


図 15
図は機体左側

1. 136 mm
2. 74 mm
3. これら3ヶ所に穴を開ける。
4. 荷台側面に速度表示板を取り付けるポップリベット3/16 x 15/16"3本で図16のように取り付ける。
4. 128 mm
5. 60 mm

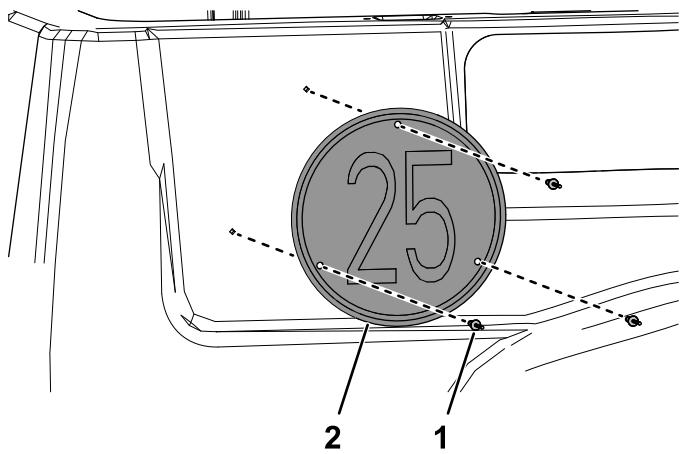


図 16
図は機体左側

g399027

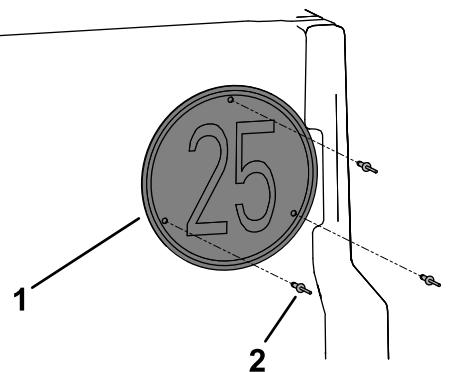


図 18

g037555



- 機体の反対側でも同じ作業を行う。

テールゲートに速度表示板を取り付ける

- テールゲートの右側で、ゲートの右端から 130 mm の位置と、ゲート上部から 60 mm の位置にマーキングする図 17。.

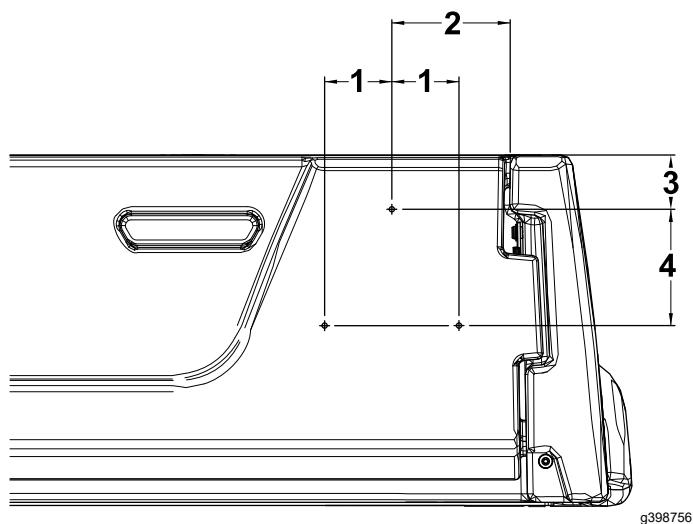


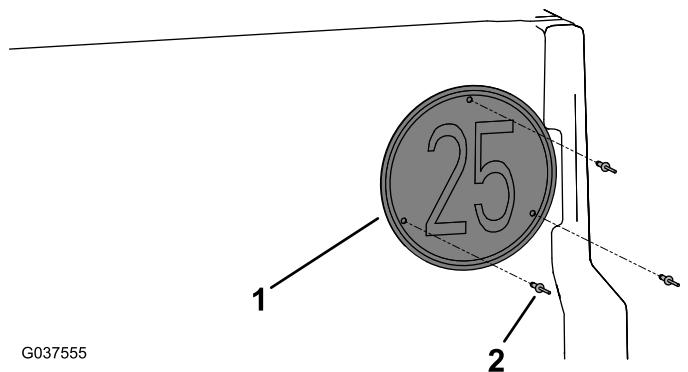
図 17

g398756

- 74 mm
- 130 mm
- 60 mm
- 128 mm
- これら 3ヶ所に穴を開ける。
- ステップ 1 で付けたマークから下へ 128 mm の位置と、左右それぞれ 74 mm の位置にマーキングする図 17。
- マークを打った場所 3ヶ所に直径 5 mm の穴を開ける図 17。

重要 穴はテールゲードの壁 1枚だけを貫通させてください。

- テールゲートに速度表示板を取り付けるポップリベット 3/16 x 15/16" 3本で図 18 のように取り付ける。



- 速度プレート
- ポップリベット 3/16 x 15/16"

6

速度デカルを取り付けるHDXのみ

この作業に必要なパーツ

- | | |
|---|---------------|
| 3 | 速度デカル 32 km/h |
|---|---------------|

荷台の側面に速度デカルを取り付ける

- 荷台の左側で、図 19 のように 2 本目と 3 本目のチャネル部材の間に速度デカルを貼り付ける。

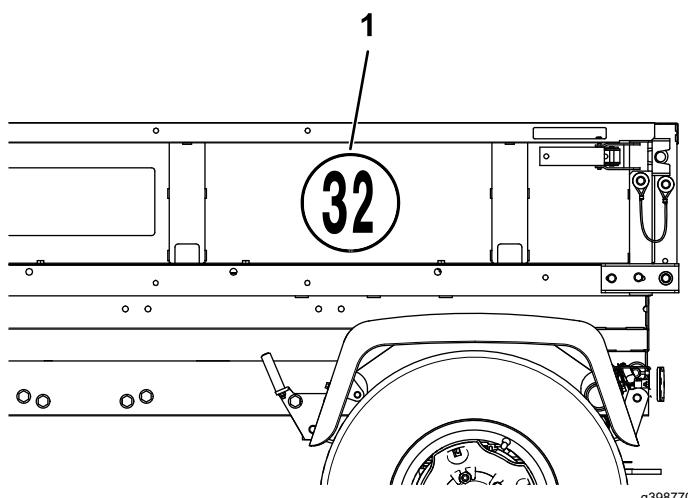


図 19

g398770

- 速度デカル 32 km/h

- 機体の反対側でも同じ作業を行う。

テールゲートに速度デカルを取り付ける

図 20 のように、テールゲートの後部ロゴと右側チャネル部材との間に速度デカルを貼り付ける。

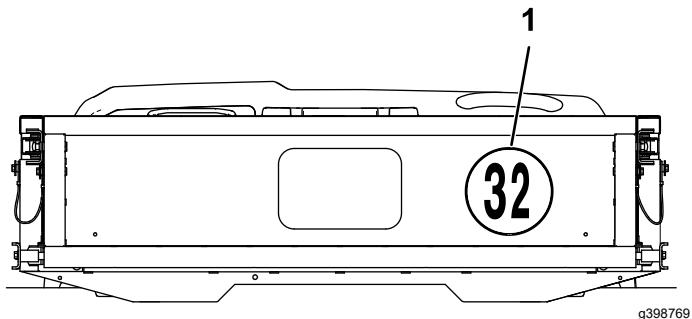


図 20

1. 速度デカル 32 km/h

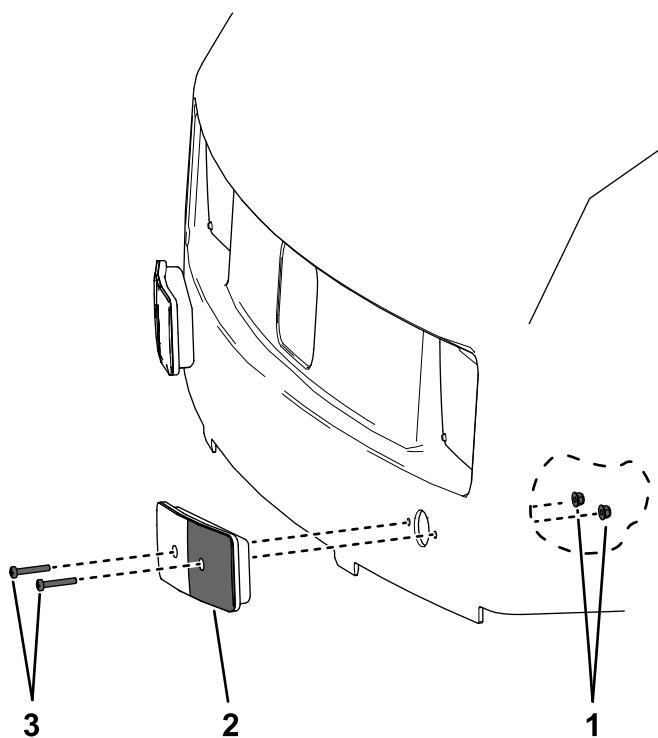


図 21

1. プラスヘッドボルト
2. 方向指示器ライト
3. ナット

2. フードの内側で、方向指示器ライト用の穴の隣にある印4ヶ所を探し出し、その位置に図 22 のように直径 6 mm の穴を開ける。

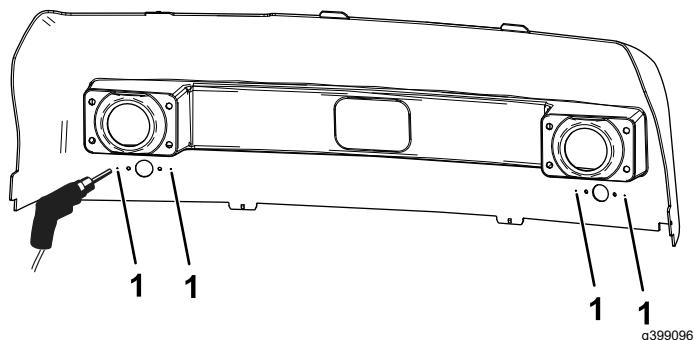


図 22

図はフードの内側

1. 直径 6 mm の穴を 4 つ開ける

3. 方向指示器ブラケット2個をフードに取り付け るキャリッジボルト#10 x 1/2"4本とロックナット #104個を使用する図 23。

7

方向指示器ライト用ブラケットを取り付けるHDXのみ

この作業に必要なパーツ

| | |
|---|--------------------|
| 2 | 方向指示器ライト用ブラケット |
| 4 | キャリッジボルト#10 x 1/2" |
| 4 | ロックナット #10 |

手順

1. 方向指示器ライトをフードに固定しているプラス ヘッドボルト4 本とナットを外す図 21。

注 外したねじ類すべて再利用します。

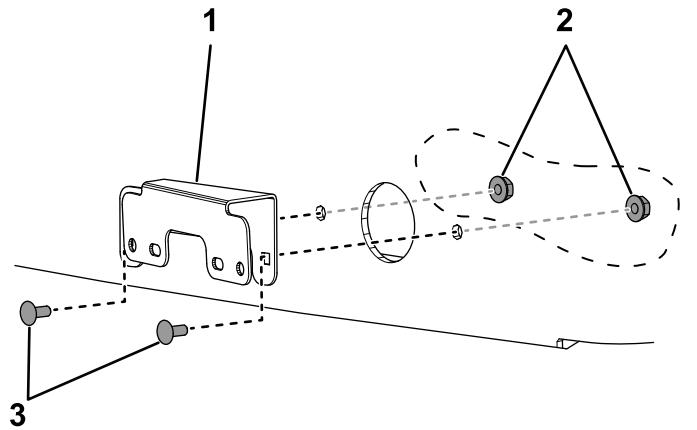


図 23

g399149

1. 方向指示器ブラケット
 2. ロックナット (#10)
 3. キャリッジボルト #10 x 1/2"
-
4. ブラケットにライトを取り付けるステップ1で外したボルト類を使用する図 24。

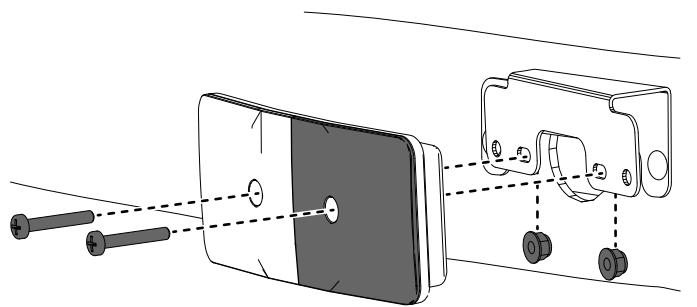


図 24

g399150

9

ランプ類の点灯確認

必要なパーツはありません。

手順

注 スイッチを操作する人と点灯を確認する人が組になって行うのがよいでしょう。

1. 運転席に座り、キーを ON 位置にする。
2. ライトのスイッチを ON 位置にする。

注 ヘッドライトとナンバープレートライトが点灯すれば正常。

3. 方向指示器を左折、右折方向に操作する。

注 左折、右折それぞれの場合に、車体前部でポジションライトが点滅し車体後部でテールライトが点滅すれば問題なし。

4. ブレーキペダルを踏み込む。

注 ブレーキライトが点灯すれば問題なし。

5. キーを OFF 位置にして抜き取る。

8

組み立てを完了する

必要なパーツはありません。

手順

バッテリーのマイナスケーブルをバッテリーに接続する。

メモ

メモ



Count on it.